

## 受託研究審査委員会議事録要旨

- ◇ 日 時 平成23年2月23日(水) 16時00分～17時00分
- ◇ 場 所 3F 研修室2
- ◇ 出席者 沼田 勉・杉浦 信之・石毛 尚起・大川 玲子・永瀬 譲史・阿藤 祐一  
浅野 直江・島田 典生・梶原 博視・佐藤 正彦・神谷 英里・大藤 敬美

### ◇ アテローム性動脈硬化症を対象とした SCH530348 の第Ⅲ相試験

被 験 薬 : SCH530348

治験依頼者 : MSD 株式会社

審議内容 : 受託研究(治験)契約書(被験者への支払いに関する資料)について審議した。また当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。

審議結果 : 承認

### ◇ 肝性浮腫に対する OPC-41061 7.5mg の7日間を超える安全性及び15mg への増量効果を検討する多施設共同、非対照、非盲検試験(第Ⅲ相試験)

被 験 薬 : OPC-41061

治験依頼者 : 大塚製薬株式会社

審議内容 : 治験実施計画書 別添資料 1、および3の変更に関して審議した。また当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。

審議結果 : 承認

### ◇ 大鵬薬品工業株式会社の依頼による癌疼痛に対する OVF の第Ⅲ相試験

被 験 薬：OVF

治験依頼者：大鵬薬品工業株式会社

審議内容：治験実施計画書 別紙の変更に関して審議した。当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◇ ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による JNS024 ER の癌性疼痛を対象とした二重盲検試験

被 験 薬：JNS024 ER

治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社

審議内容：当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。また治験実施体制の変更が行われ審議した。さらに受託研究（治験）契約書（本治験に係る費用およびその支払方法）及び、契約内容に関する覚書について審議した。

審議結果：承認

◇ ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による JNS024ER の癌性疼痛を対象とした臨床試験

被 験 薬：JNS024 ER

治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社

審議内容：当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関して、治験を継続することの妥当性について審議し、また治験実施体制の変更が行われ審議した。

審議結果：承認

◇ NKQ-01 の癌性突出痛に対する臨床評価（第Ⅱ相臨床試験）

被 験 薬：NKQ-01

治験依頼者：日本化薬株式会社

審議内容 : 重篤・非重篤な副作用（定期報告）の報告に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。また治験実施計画書添付資料 4 の変更に関して審議した。

審議結果 : 承認

◇ フェロンのC型代償性肝硬変に対する製造販売後臨床試験

被 験 薬 : フェロン

治験依頼者 : 東レ株式会社

審議内容 : フェロンで発生した副作用症例に関して、製造販売後臨床試験を継続することの妥当性について審議した。また治験実施計画書 別紙 2 の変更に関して審議した。

審議結果 : 承認

## 平成22年度第11回 国立病院機構本部中央治験審査委員会 会議記録（概要）

日時：平成23年2月8日（火） 14時00分～16時05分

場所：国立病院機構本部 4階 第1会議室

出席者：鈴木英明 委員長

伊藤文代 委員 稲垣裕志 委員 岩田 敏 委員 奥田 勲 委員

小山一乗 委員 志摩園子 委員 土田 尚 委員 新延正憲 委員

村上貴久 委員 山本 昇 委員

欠席者： ー

### 課題名

- (3) 「急性冠症候群患者を対象として、SCH530348を標準療法に追加投与した際の安全性および有効性を評価する多施設、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照試験-ACSに対するTRAの臨床イベントの抑制」

【治験依頼者：MSD（株）、開発の相：第Ⅲ相、  
対象疾患名：急性冠症候群、治験薬名：SCH530348】

-の治験に関する変更（実施計画書）、及び安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1施設）

治験実施計画書の改訂、及び治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：